

所 行 猪  
 場 役 町 占 根 大  
 番 1 占 根 大 話 電  
 人 行 猪 富 福  
 吉 軍 里 宮  
 所 商 印  
 7 6 4 町 田 曾 市 鹿屋  
 支 社 鹿屋 社 聞 新 日 南  
 8 8 9 8 1 2 6 話 電

合併案を提示

以下、簡章にその経過を報告します  
昭和二十八年十月、田代村に於いて町村合併促進法に基き説明会が行われ、三ヶ町村とも出席しました。こゝで本年の七月十二日田代村で、第一回の三ヶ町村の協議会が開かれ、種々論議されましたが結局各町村共調査してないので、委員側、領事地方議員、外國係町長、議長、各委員出席、富永委員より合併の状況等について説明され、各町村の懸念の合併案に対する態度について発表を求められましたが、本町では、町長議長共に出張不在中であり、且つ又本問題については未だ明確なる討議も行われ

観的にこれを觀察してそして結論を得回答すべきであると思ひます  
軽率な動は已ましむべきであり、冷静に町村民百人の福利を考へて判断すべきでしょう。この問題についてのみ皆さんのご意見をどし／＼寄せて下さるようお願い致します。

十月十三日招集された町議会の議決事項は次の通りであります。

議案七十一号塩屋海岸堤の施工方を工事費九百九拾六万円、斉野組と請負契約締結の件承認、議案第七十二号奥地林道岩元線開設工事の請負施工部分を、工事請負額三百十万円、益田組と請負契約の件を認め承認、請願文書第七号町有地借用方請願書は総務委員会付託、請願文書第八号池田校区振興会所有の土地に池田中学校を建設使用しているのその用地を町に買取つて賣うか、或は町有地と交換して賣いたいという件は、これも総務委員会に付託された。

なされたが、その結果は次の通りであります。

一、大園 郎氏より町有地賣与方の件は申出での場所は賣与致し難いので本人が被災者である特別の事由を考慮し、海岸線の北側空地は賣与してもよいのではないかと云ひつゝなりました。

٧

よる適当な價格での買取と云ふことで進めたいということになりました。

三、岩元部落の申出の件は前例もあるので申出で八〇石以内を時價の二割引で特賣することを適當と認めることとし十四日、二十五日両日に當局の調査している予定未を調査することになりました。

その他に監査委員より提出された監査の結果報告について検討することになり、當局に説明を求めたが、諒解するに至らず次の議會で再検討することになりました。

十月二十二日総務委員会を開催し右の通り三件が同委員会に付託になりましたので、これが調査審議が

本委員会委員東清秀氏の後任委員選任に當り引續き同氏を選任することに同意、議案第七六号岩元部落公民館建設用材として杉八〇石以下特賣方の件は総務委員会付託となり、議案第七七号倉庫部落よりの公民館補修用材として杉四本取下げ申請については特別の事情

易任期満了になつて公

一町費助成農道改修路線

1、岩元一中萩線  
 2、大谷線（大尾  
   一梅・木園）  
 3、立山線（神川  
   上・町道中原線  
   に通ずる）  
 4、山添線（瀬戸  
   山・山添線）  
 予定線  
 1、江籠線  
 2、安水線  
 なお、今回の決定  
 では、宿利原校區  
 いるが、これは同校  
 地形的に恵まれず開

池田の畑地かんがい

縣案の池田稷田畑かんがい事業  
 は、さきほどから、部署毎に土地  
 改良区設立についての説明会を開  
 き、地元民もこの事業に対する関  
 心を深め、事業開始をまつ体制と  
 池田の畑地かんがいは、本町では

本 省 に 豫 算 折 衝 中

上 農田交換分合予定地域  
 1 岩元中萩線 2 大谷線 3 立山  
 線 4 山添線 5 交換分合に伴う  
 農道幹線  
 6 岩元奥地林道開拓路線

× × ×

1 日 岩元奥地林道30年度分測量  
開始

2 日 乳牛予防治射

3 日 文化の日(神之浜青年大ずも  
う)

6 日 たばこ増反協議会

10日～12日 鹿兒島縣畜産共進会

12日 町供出割当協議会

11日～12日 失業保険支給日

18日 農道測量開始

21日 高校縣立移管祝賀会

22日 町民大運動会

23日 勤労感謝の日

25日 大根占町社会福祉協議会結成

25日～26日 失業保険支給

30日 町主催慰靈祭

1日～4日 水稻増收講座会

6日～14日 茶・みかん・薬品評会

農繁期防犯活動強化月間  
町税完納強調期間  
全國防火週間

第二回 17日 大根占校區  
18日 神 川校區  
19日 池 田校區  
20日 宿利原校區

9 日 池田校區  
10日 宿利原校區  
11日 神川校區  
12日 大根占校區

十一月五日から十一月十九日まで、町役場で基本選挙人名簿を縦覧に供しますから、洩れた人、または誤まつて記載してあるこのないよう、なるべく見て下さい。

このようなこのあつた人は、選挙管理委員会に異議申立をするこゝが出来ます。なお、この選挙人名簿に記載されていない、來年の地方選挙に、投票の資格がなくなりますから、十分注意して下さい。

町村名		現況		合併		計画	
	人口 (人)	面積 (平方尺)	人口密度 (人)	人口 (人)	面積 (平方尺)	人口密度 (人)	面積積(ほう) (軒)
大根占町	四、七三〇	八五、一〇〇	二七・三				東西一三六〇
根占町	三、四三〇	九〇、五〇〇	一四・八				南北二六四〇
田代村	七、三九六	七八、八〇〇	九五・五				

一理 占

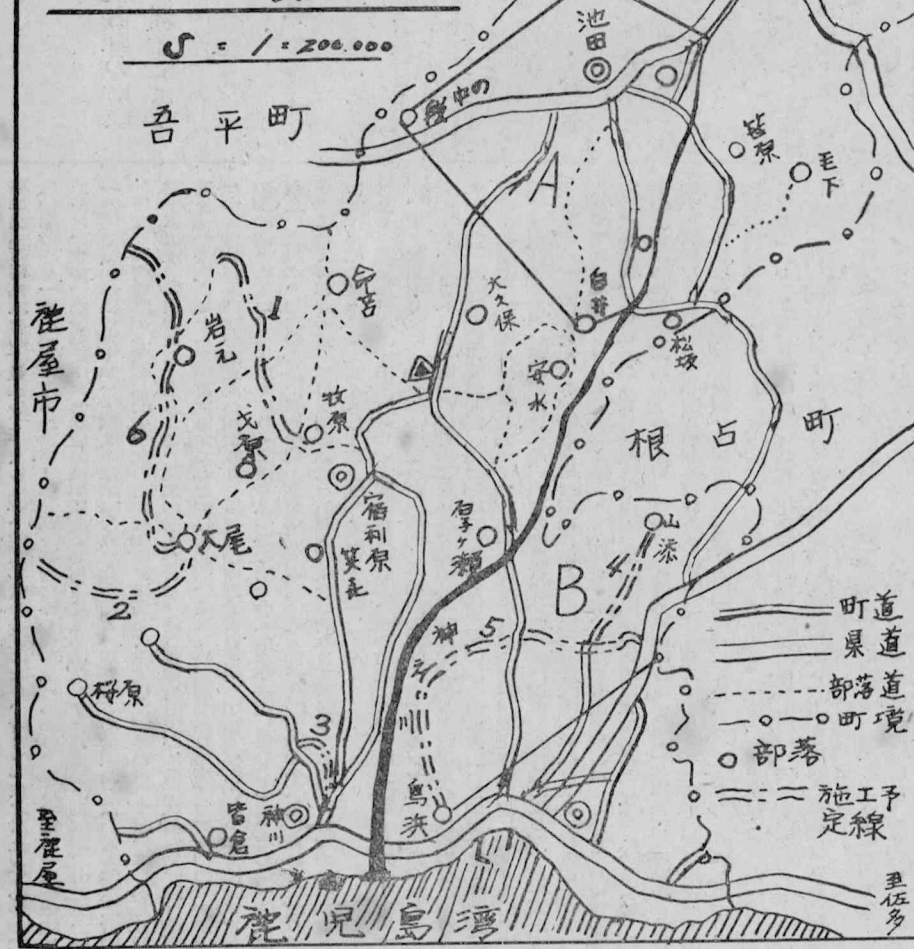
当三ヶ町村は、大隅半島南西部に位し、大根占、根占の両町は隣接して共に鹿児島灣に面し、海岸地帶と山岳地帶よりなり、山間部においては田代村と相接し、地勢的に相關連する。三ヶ町村の産業構成は、いずれも農林業を中心とした類形の形態であり、この類性は相互に密接な關係をもたらし、經濟振興の施策についても、一地区として計畫されている。又政治、教育、文化等においても一団性が認められ警察署、簡易裁判所、専売公社、営林署、保健所等の管轄区域も、すべて同一であり高等学校の通學区域も又概ね当三ヶ町村になつてゐる交通面においても、バスが鹿児島市、垂水町及び佐多町と連絡し、更に県道に沿ひ、三ヶ町村の中心部（役場所在地）への循環運行が行われ海上交通においては、大根占港がこの地方の表玄関として、鹿児島市及び対岸の指宿市との間に定期運輸が行われ、交通は大根占町を中心として發達している。以上の諸点を勘案するに、当三ヶ町村の融和團結により、自治行政財政能力の向上、三ヶ町村住民の福祉の恒久的増進が期せられるものと考えらる。

生甘藷検査は今度も何處も縣當局から警告が出されていますがまだ未検査物の搬入搬出が行われて居り、今後こういう事がある場合は嚴重な取締りが行われますから、生産農家や仲買が行われる方は充分注意して厳く様お願い致します。なせ検査をせねばならないかと云う事は充分ご存じの事と思います。が、品質の向上と生産農家を守ることであり、これによって需要者

は安心して取柄が出来るわけですから、生甘藷を置る時、生産農家が受けるべきですが、その代理者で受けるべし、無検査物の搬出は絶対にしないよう検査員に連絡して検査請求書を提出し、検査を受けて下さい。若し検査せずに搬出した時は、十万円以下の罰金が課せられます。違反行為のない様特に町内生産者諸君共、ご注意下さい

をしたい方は十一月十五日まで経済課へ変更申請を出して下さい。(用紙は準備してあります)

◎アメリカへ行つた農民使節寺田藤彦さんが十一月十五日正午横浜港の口本郵船永川丸が十二月十二日午前七時入港のウイルソン号のちらかで帰国するとの通知がありました。

$$S = 1 = 200.000$$








(昭和29年度予算)

## 1、土地

## 1、土地

### 3. 特別財産

區 分		29年4月1日 現 價	29.9.30 價 值	29.9.30 現 在 高
普通土木	價值	8,202,052	67,329	8,134,723
管工土木	價值	6,398,100	14,109	6,383,991
灰泥土木	價值	2,100,000		2,100,000
住宅建築	價值	5,646,523	30,671	5,615,852
學校建築	價值	6,138,691	4,274	6,134,417
學校建築	價值	28,485,366	116,383	28,485,366

### 三、町税の負担状況について

ま進全のに

以上町財政の事  
号を訴えており  
んでこの傾向は  
に国民経済は益  
私共町の行政を  
行くことは到底  
はならないもの  
りまして、交通  
あり、且年々來

より二十五年間の間に償還して行くわけで償還計

入

科
1 町地公分大使国縣省
2 財政及現及出
3 平及品手
4 政策及現及出
5 財金及現及出
6 財政及現及出
7 財政及現及出
8 財政及現及出
9 財政及現及出
10 財政及現及出
11 財政及現及出
12 財政及現及出

計

歳

九八三円となっております。この内容を説明申し上げますと、普通土木償はその大部分が大根占港の修築費であります。災害土木償は、町道あるいは海岸堤防の災害復旧費になっています。住宅償は、ルース台風以後建築致した公営住宅建築費であり、学校災害復旧償は台風等による被害校舎の改築費に充當したものであります。災害土木償は、町道あるいは海岸堤防の災害復旧費になっています。住宅償は、ルース台風以後建築致した公営住宅建築費であり、学校災害復旧償は台風等による被害校舎の改築費に充當したものであります。

四、町債の状況について

九月末日現在の町債は、次の通り二八、三六八、

#### 四、町債の状況について

年度経費概算			
科目	予算現額	支出済額	不用額
1 議事費	1,698,735	1,572,316	126,419
2 会費	1,947,246	9,068,092	69,262
3 警務費	1,495,960	1,477,090	18,870
4 消防費	28,650,940	26,281,947	2,368,993
5 社会福祉費	15,517,000	10,750,937	4,766,063
6 保健衛生費	3,511,350	3,176,280	335,070
7 労働施策費	396,670	374,816	21,854
8 福祉費	7,590,828	5,467,661	2,123,167
9 福祉費	1,146,964	1,125,961	21,003
10 統計調査費	162,070	86,800	75,270
11 選挙費	396,714	361,963	34,751
12 公債支出金	1,690,700	1,680,415	10,285
13 諸費	1,503,719	1,164,486	339,233
14 予備費	0	0	0
計	75,708,896	65,235,041	10,271,855

大根占警察署

大根占校區が優勝	
町畜産品評会	
牛当才	①中俣道夫 ②
己	皆賀俊夫 馬込国夫
牛二才	①湯之口貞夫 ②
フヂ	東元栄吉 上坂越
(牛三才)	①落崎満州男 ②
好則	小園喜三 押領司
(繁殖牛)	①牧原豊彦 ②
治 有村哲己	馬込国男
(当才牝馬)	①樋口栄龍 ②
ユミ	樋口与之助

大根占校區が優勝：

# 秋期防犯運動

の皆さんに最も大事な收穫  
やつて参りました。私共警  
この時期に、皆さんが安心  
機にいしまれる様に、農  
犯運動月間として、特別な  
勸を實施しております。期  
勿論、平素も皆様の防犯警  
ます。ご理解とご協力を願  
す。

在縣下には、毎日六十二件  
の犯罪が発生しており、中  
盗犯が最も多い状況にあり  
これは農繁期になります  
年更に増加するのが統計に  
かであります。警察はあら  
法と努力により犯罪と取り  
居りますが、少い人員の上  
目的も達せられ、犯罪のない、明  
い社会も生れるものと信じま  
犯罪が発生してから犯人を捕  
事も大事ですが、一歩進んで  
のない住みよい大根占にする  
がもとと大事なこと、思いま  
今、警察もその線に添つて努  
て居ります。統計によると、  
りがなくて泥棒にやられ  
のが全部の五七・五分以上  
めて居ります。平素皆様が戸  
其他に心掛けて戴いて、二協  
さるなら大部分の犯罪は防く  
が出来る事と思ひます。又夜  
自轉車を置いたまゝ、干し物  
たまゝやすむことも危険なこ  
あります。

二、次に少年問題であります  
來郷土を背負う青少年の不  
は憂うべき重大な問題ではな  
しょうか。少年二十才未満

福男  
蕃殖馬  
①園田功  
②宮下文

大根占警察署

罪が全犯罪の三割を占め、本縣は更に他縣より二、三%高い比率になつて居ります。又大根占管内四ヶ町村に於いても、本年九月まで既に三十五年の少年犯罪を檢挙しており、その半数以上が窃盜、年令的には十四才から十八才が最も多いのも皆様の関心を持つていただかねばならない問題かと思ひます。警察も少年問題は一つの特殊導機關として、その輔導に全力をあげてゐるのでございますが、まだ警察が刑事問題として取り締まつてゐるかの様な誤解や、不満の因きもあるかと思ひますので、ご理解の上、不良化しつつあるお子さんは進んでおまかせ願ひたいのであります。一度不良化した少年が惡の道からのがれることの出来ないのも又統計が明かに歌えてゐます。

（益才壯應） ①坂元善一 ②川福男 眞ヶ崎実  
（三才北應） ①松山靜夫 ②川

お願い

「これはロンドンで買つたものであります。現在のまゝでは日曜日の夜に賣つてしまふつもりで居るんですが、買つてしまふと、買主が賣主として賣つた力を買主になるのが、中絶になるのが、一度その中絶にたつた後には、こゝを取り返しののちののちであります。やがていつかあるでございまして、これはないで、後には若し運悪く然るに、した場合は、そののちも早く警察にお知らせして、現場でもありません。現場でもなくとも、現場でわかる場合が多いことについて皆様と共にご覧をいたしますと、不審等がございませうから、文責 刑事係長 佐藤

豚・鶏に一位

賞入三位で三総合  
評品産畜郡総

①坂元善一 ②川原  
 分々随美  
 ①松山靜夫 ②川原  
 之助  
 ①園田功 ②宮下文男  
 山南繁彦 ②田花満 鞍  
 ①書川文吉 ②鳥藏茂  
 十月十七、十八両日の  
 郡番商品評会に、本町  
 の千番馬各四頭、豚二  
 頭、鶏四番、山羊一頭  
 乾草二点、計一七点を  
 出品した処、次のよう  
 な成績で、総合成績は  
 三位に入賞しました。  
 なお総合的一位は鹿屋  
 市、二位田代村で、一  
 位と本町の平均点の差  
 は僅かに、七点です  
 た。(数字は等賞)  
 牛 ③山元フヂ 湯之  
 口眞夫  
 馬 ③爐口榮熊 松山  
 勝男  
 豚 ①書川正平 ②原  
 政吉  
 花満 ③鞍掛勇 北園治  
 坂元正 ③東元栄吉  
 中村吉次

右となりま  
力で、より  
て居ります  
に到ります  
に對するよ  
結果を今月  
居りました  
多き記事が  
なさんか  
要望  
を充実に  
次に婦人の  
、保健衛生  
善うの意  
と云ふこと  
思います  
つて居りま  
各課とも二  
込みがたち  
五日発行と  
る意見  
落のいろい  
さんが心が  
さつて、町  
町民が意氣  
も町費に行  
と、ご協力



